

2021年2月27日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

愛媛県農業法人協会で「6次産業化の取り組みについて」講演

2021年2月25日、愛媛県農業法人協会で、代表の宮本泰邦が「6次産業化の取り組みについて」講演しました。講演には、愛媛県農業法人協会の理事をはじめ、伊予銀行・日本政策金融公庫・農協・共済・保険等の金融機関、愛媛県職員等の約30名が参加されました。

講演では、6次産業化アワード受賞の報告や、当社のこれまでの6次産業化の取り組み内容、失敗事例、塩みかんの商品開発プロセスを紹介し、農業の6次産業化の課題や今後の可能性について発表しました。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんや農業を通じて喜んで頂きたいとの想いがあります。また、みかんだけでなく、野菜果物の新しい価値創造に努めてまいります。今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。また、グローバルGAPおよびASIA GAPへの取り組みを通じてSDGs・持続可能な農業を実現し、GAP普及に向けた支援を積極的に行い、地域貢献、および農業界の発展に尽力いたします。

以上

